

すまやわ

編集／東濃厚生病院広報委員会

理念

歩みいる者に
やすらぎを
去り行く人に
幸せを

私たちは地域の皆様に愛され、親しまれ、そして信頼される病院を目指します。

行動目標

1. 私たちは日々研鑽に励み、患者さんの立場にたった質の高い医療の提供に努めます。
2. 全職員が患者さんの窓口となり、真心と笑顔で患者さんに接します。
3. 患者さんの言葉を最後まで聴き、患者さんが理解できるよう分かりやすい言葉で説明します。



病院3階：散歩のできる屋上庭園

新任医師紹介



副院長兼
第一循環器内科部長
塚本英人

平成二十六年六月より東濃厚生病院にまいりました循環器科の塚本と申します。これまで長い間、土岐市立総合病院に勤めておりましたが、縁あって東濃厚生病院へ赴任となりました。この東濃中部地区の循環器医療を東濃厚生病院に集約するというプランのもとで引き続き急性期から慢性期までの循環器にかかわる医療に貢献したいと考えております。位置的には東濃中部の中心となりましたが、機能的にも内容的にも中心となるよう頑張ります。特に急性心筋梗塞における心臓カテーテル治療や急性心不全などの緊急を要する疾患への対応や狭心症に対するカテーテル検査・治療、下肢動脈狭窄に対する血管拡張治療、

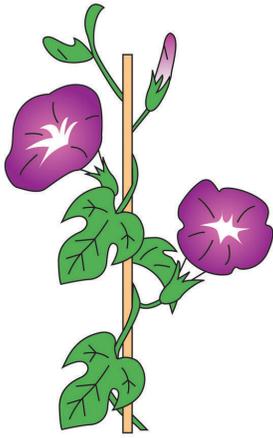
不整脈に対するペースメーカー治療、アブレーション治療などは従来よりも充実すると考えます。更に高齢者の慢性心不全などにもきめ細かく対応できるようにし、地域住民の皆様にも少しでも安心・安全な生活を提供できるようにしていきたいと考えております。今後は検診なども活用し高血圧症・脂質異常症・糖尿病などの慢性疾患を早期より把握し、しっかりコントロールすることにより、重篤な心疾患や脳血管障害を予防し健康な生活が持続できるようにし、更にかかりつけ医、支援センター、ケアマネージャーや訪問看護などと連絡をとりながら地域ごとに生活や介護状況等、より密接なチェックを行うことにより地域全体の包括的な医療体制、ネットワークの構築を行い、皆様の健康と安心にお役に立てるようにしたいと考えておりますので、どうぞ宜しくお願い致します。



内科医長
朱宮孝紀

五月から内科医として赴任しました朱宮と申します。当院への赴任前は土岐市立総合病院で勤務しておりました。循環器内科が専門です。心不全の診断・治療、狭心症や心筋梗塞に対する心臓カテーテル検査および経皮的冠動脈形成術、不整脈に対するペースメーカー植込み術やカテーテル治療、閉塞性動脈硬化症に対する経皮的血管拡張術などを主に行なわせていただきます。

呼吸苦や胸痛、動悸、歩行時の下肢のしびれや痛みなどの症状のある方は受診していただけるとよいかと存じます。この地域の医療に貢献できるように頑張りますので、よろしくお願いいたします。



内科医師
加藤宏雄

五月から内科医として赴任しました加藤 宏雄と申します。以前は、土岐総合病院で循環器内科として勤務しておりました。一日も早く、この地域の医療に貢献できるよう努力してまいりますので、よろしくお願いいたします。



研修医
西梶怜二

瑞浪市は自分にとって初めての土地ではありますが、研修医として精神誠意努力を重ね、地域の皆様の医療に貢献できるように頑張ります。不慣れで、何かとご迷惑をおかけすることもあるかと存じますが、ご指導・ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願いいたします。



さて、今年も暑い夏がやってきました。

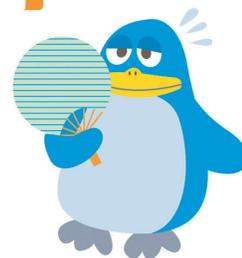
夏の暑い日には、汗がジトジトして不快なものです。皆さんは熱中症と言うと、炎天下でスポーツなどをして起きる、日射病だけと思っていませんか？熱中症とは、発汗や循環機能に異常をきたし、体温調節がうまく出来なくなり、様々な体の不調を総称したものです。日光が当たらない室内で軽い運動をした時、湿度が高く汗が蒸発しにくい場合には体内に熱がこもり、熱中症が起ることがあります。また、暑い日に室内で静かに過ごすだけでも、熱中症になった高齢者がいます。体温調節機能が衰える六十五歳以上の方や、未発達な幼児は熱中症になりやすく、注意が必要です。熱中症は、最初は「なんとなく気分がすぐれない」程度や脱力感からはじまり、放置すると、頭痛・吐き気・めまい、失神や痙攣を生じ、最後は生命が危険な状態まで陥ることがあり、油断大敵です！

熱中症になった際の対処法は、すぐに日のあたらぬ涼しいと

ころに移動し、ベルトや靴下などを締め付けているものを緩め、リラックスして体にもっている熱を逃がしましょう。少量ずつ水分補給をしていきましょう。しかしこの際に、水だけを取るというのは良くありません。汗で沢山失った塩分の補給も大切です。スポーツドリンク（ポカリスエットやアクエリアスなど）も良いでしょう。一方、発汗がみられなくなり、吐き気・頭痛・言動がおかしいなどある場合は、最悪の場合には死に至ることがありますので、水分と塩分を補給し、首や脇の下など水冷しながら、迷わず病院に行きましょう。また、意識がボーッとしたり無い場合は、誤嚥の危険性がありますので、無理に水分を飲ませることはせずに、体を冷やす応急措置をして、一刻も早く救急車で病院に連れて行く必要があります。

ご自分でできる予防対策のポイントは『環境の調整と水分補給』、『体調の管理』の二つです。夏の外出時には、発汗しやすく体熱のこもらない、涼しい吸湿性のある衣服を着て、帽子や日傘で直射日光を防ぎましょう。また、体にだるさを覚える前に、こまめに少量ずつ水分・塩分を補給し、時おり涼しい木陰や冷房のある室内で休憩をとりましょう。さらに、ふだんから睡眠を十分にとり、『体調の管理』に努めましょう。過労や体調のすぐれない時には、長時間暑い屋外を歩き回ったり、激しい運動をすることは控えましょう。

食中毒を防ぐ ポイント



食中毒が心配な季節がやって来ました。ご家庭では食中毒を防ぐための対策をしていますか？

今回は、厚生労働省が推奨する食中毒を防ぐ六つのポイントをご紹介します。

買い物

肉や魚などの生鮮食品や冷凍食品は最後に買うこと。肉や魚からドリップ（解凍時に出る液体）が他の食品に付かないよう気をつける。買い物後は寄り道しない。

家庭での保存

要冷凍・要冷蔵の食品は帰ったらすぐに冷凍庫・冷蔵庫に保管する。冷凍庫はマイナス15℃以下、冷蔵庫は10℃以下に保つ。冷凍庫や冷蔵庫に物を詰めすぎない。冷蔵庫に入れていても、細菌はゆっくりと増殖するため、冷蔵庫を過信せず早めに食べる。

下準備

調理前に石鹸で丁寧に手を洗う。野菜などの食材を流水でキレイ

に洗う（カット野菜も同様）。生肉や魚、卵を触ったら手を洗う。

冷凍食品は使う分だけ解凍し、冷凍や解凍を繰り返さない。使用後の布巾やタオルは熱湯で煮沸消毒し、しっかり乾燥させる。使用後の調理器具は洗った後、熱湯をかけて殺菌または台所用殺菌剤の使用が望ましい。

調理

多くの細菌やウイルスは加熱によって死滅するため、肉や魚は十分に加熱すること。

食事

食べる前に手を洗う。清潔な食器を使う。料理は長時間室温に放置しない。

残った食品

清潔な容器に保存する。適宜冷凍・冷蔵保存し室温に放置しない。温め直すときも十分に加熱する。時間が経ちすぎた食品や少しでもあやしいと思ったら食べずに捨てる。

以上に挙げた六つのポイントに気をつけながら、食中毒を予防しましょう。

食中毒かなと思った場合、嘔吐や下痢は原因物質を排除しようという体の防御反応です。市販の下痢止めをむやみに服用しないようにし、早めに医師の診断を受けましょう。



JA岐阜厚生連 東濃厚生病院

外来診療表

平成26年8月1日

科名	月	火	水	木	金	備考	
内科	第1・3・5週 初診	伊藤和則 (腎臓)	宮本陽一 (総合)	野村翔子 (消化器)	西尾克彦 (リウマチ)	荒川直之 (消化器)	<ul style="list-style-type: none"> 血液内科 第2木 午後 内分泌科 第1月 午後 CAPD外来 毎週月 午後 フットケア外来 第3週、第4週木 9:00~16:00 (予約制) 睡眠時無呼吸外来 毎週木 13:00~15:00 (予約制)
	第2・4週	柴田尚宏 (呼吸器)	吉田正樹 (消化器)	浅野慎介 (腎臓)	長屋寿彦 (消化器)	澤崎貴子 (腎臓)	
	3診		塚本英人 (循環器)	山田益丈 (総合)	加藤宏雄 (循環器)	朱宮孝紀 (循環器)	
	4診	野坂博行 (呼吸器)	安藤 操 (内分泌)	吉田正樹 (消化器)	野坂博行 (呼吸器)	山瀬裕彦 (消化器)	
	5診	吉田正樹 (消化器)	加藤敏夫 (循環器)	澤崎貴子 (腎臓)	加藤敏夫 (循環器)	安藤 操 (内分泌)	
	6診	長屋寿彦 (消化器)	浅野慎介 (腎臓)	荒川直之 (消化器)	澤崎貴子 (腎臓)	浅野慎介 (腎臓)	
	7診	朱宮孝紀 (循環器)	奥村健二 (循環器)	塚本英人 (循環器)	塚本英人 (循環器)	加藤宏雄 (循環器)	
	8診	野村翔子 (消化器)				安藤 啓 (呼吸器)	
	9診	西尾克彦 (リウマチ)	柴田尚宏 (呼吸器)	藤本正夫 (消化器)	藤本正夫 (消化器)	藤本正夫 (1・3・5のみ)	
	10診	荒川直之(1・3・5) 伊藤和則(2・4)	長屋寿彦 (消化器)	伊藤和則 (腎臓)	柴田尚宏 (呼吸器)	宮本陽一 (総合)	
神経内科	加藤秀司	加藤秀司	加藤秀司	加藤秀司	加藤秀司		
小児科	齋藤明子	関谷由子	佐々木明	佐々木明	佐々木明		
外科	1診	野村公志	安藤修久	大池恵広	今澤正彦	安藤修久	<ul style="list-style-type: none"> ストーマ外来 第1木・第3金・第4水 9:00~12:00 (予約制) ヘルニア外来 毎週木 8:30~11:30
	2診	今澤正彦	内田大樹	大谷 聡	野村公志	大谷 聡	
脳神経外科			梶田泰一				
皮膚科	1診	稲垣克彦	稲垣克彦	稲垣克彦	秋山真志	松本高明	<ul style="list-style-type: none"> 午後診察 毎週火・木 14:30~16:30
	2診				稲垣克彦		
整形外科	1診	代務医(手の外科) (9:30~11:30)	佐藤 央	前川誠治	大間知孝顕	前川誠治	
	2診	前川誠治	大間知孝顕	大間知孝顕	佐藤 央	平石 孝	
	3診	平石 孝					
産婦人科	石渡寿勝	石渡寿勝	石渡寿勝	石渡寿勝	石渡寿勝		
眼科	1診	代務医	代務医		金田正博	代務医	
	2診				山田 敦(1・3・5) 天野喜仁(2・4)		
耳鼻咽喉科	1診	水谷俊太郎	水谷俊太郎	水谷俊太郎	水谷俊太郎	水谷俊太郎	<ul style="list-style-type: none"> 補聴器外来 毎週月・火 第2・3・4・5水 15:00~ (予約制) 嚥下外来 毎週木 14:30~15:30 (予約制)
	2診	岩下利恵	野々山宏		小川徹也	岡本啓希	
				稲福 繁 (第4)			
泌尿器科	小出卓也	小出卓也	小出卓也	小出卓也	河田 啓		
人間ドック診察	第1.3.5	山瀬裕彦	西尾克彦	山瀬裕彦	山瀬裕彦	西尾克彦	
	第2.4				伊藤和則 (2・4)	加藤敏夫	

看護職員さん募集

東濃厚生病院では、広く看護職員を募集しています。現場から長期に離れた方でも大歓迎です。ご自分の能力を患者さんのために役立ててみませんか。お待ちしております。

資格 保健師・看護師 年齢 不問

連絡先 東濃厚生病院 総務課及び看護部長室 TEL 0572-68-4111



受付時間
8:30~11:30
休診日
土曜・日曜・祝日
面会時間
13:00~20:00

東濃厚生病院
〒509-6101 瑞浪市土岐町76番地1
TEL 0572-68-4111
FAX 0572-68-8934

健康管理センター (人間ドック)
TEL 0572-68-4426
FAX 0572-68-9458
訪問看護ステーション あゆみ
TEL 0572-68-8625
FAX 0572-68-8625